

## 令和7年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 国 語 ] 種目 [ 国 語 ] 発行者 [ 光村図書 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、班学習を通して、他者との交流を行い、課題を解決していく授業から、お互いの意見の論拠などを吟味したり、学習課題の解決に向け、合意形成を目指して伝え合ったりすることができる。しかし、言語能力、情報活用能力、問題発見・課題解決能力が十分に身につけているとは言えない。

そこで、本校では、今まで行ってきた班学習をベースに、情報を整理して説明する活動（書く、話す聞く）を取り入れ、他教科や日常生活・社会生活との関連を意識したカリキュラムマネジメントを目指している。

### 2. 教科書の特徴

学習したことを日常生活・社会生活や、他教科の学習に生かしていけるよう教材構成が工夫されている。また、人間の姿を多様な角度から描いた文学作品やノンフィクション、説明的文章など、優れた文章表現や論理構成によって深い思索を促す作品・文章を多く掲載しており、豊かな情操と道徳心を養うことができたり、論理的に思考し、表現する能力を養うことができたりすると考える。今回の教科書では課題を発見し、言葉を使って解決する「課題解決能力」を育む仕組みが充実している。また「話す聞く」「書く」「読む」の領域を超えて、学びの系統やつながりが見えるようになっている。また、QRコンテンツが充実しており、CBTに取り組み、その解答方法に慣れるための練習をすることができる。

以上のことから、光村図書の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [ 国 語 ] 種目 [ 書 写 ] 発行者 [ 光村図書 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

書道教室に通っている生徒も多いが、一方で書写が苦手な生徒も少なくない。そのため、作品を書くことができ上りの差が大きく、書写が苦手な生徒は余計に苦手意識をもってしまふ。そこで、授業では、お手本のように書くことを指導するのではなく、今の自分の字をより読みやすく書く方法や他人に読みやすい字を書くにはどのようにしたらよいかを考え、それを書写以外の場面で実践することを推進している。

### 2. 教科書の特徴

全体が楷書、行書、活用に分かれており、教科書に要点を直接書き込みながら学習を進める構成になっている。また、学級会の板書やポスター等での書体・筆記具の使い分けについて考えるために、話し合いが設定されているなど、自ら考え、判断し、表現する能力が身に付くような言語活動が取り上げられている。

以上のことから、光村図書の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和7年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 社会 ] 種目 [ 社会 (地理的分野) ] 発行者 [ 東京書籍 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校生徒は、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については、ある程度習得できている。また、国内のみならず、海外にも旅行したことのある生徒が多い。そのためか、長期休業後などは、旅行で見聞したことをレポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし、このような貴重な経験が学校での学習と結びついていなかったり、地理学として身につけている知識が断片的な状況に留まっていたりする場合が多い。そのため、本校では、学習課題に対する予想・仮説を立て、資料から読み取った情報を基に、班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら、互いに高め合い、自分の納得解を追究する授業づくりを推進している。

### 2. 教科書の特徴

世界・日本ともに、各地域の最初に豊富な資料が掲載されており、各節の内容に興味・関心をもたせる工夫が見られる。各節の内容の中にも二次元コードを用いた動画を含む資料があり、生徒に自主的な学習を促す工夫が見られる。また、他分野・他教科との関わりやSDGsとの関連に気づきやすくするための工夫も随所に見られる。

各単元の終わりには、それぞれ探究課題へのアプローチの方法が紹介されており、生徒の主体的で深い学びにつながるような配慮がなされている。知識を確認する箇所も設けられており、基礎・基本の定着ができるような工夫もされている。

以上のことから、東京書籍の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [ 社会 ] 種目 [ 地図 ] 発行者 [ 帝国書院 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校生徒は、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については、ある程度習得できている。また、国内のみならず、海外にも旅行したことのある生徒が多い。そのためか、長期休業後などは、旅行で見聞したことをレポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし、せっかく訪れた場所を示すことができなかつたり、訪れた場所の主なデータなどを紹介することができなかつたりすることも多い。そのため、本校では、学習課題に対する予想・仮説を立て、資料から読み取った情報を基に、班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら、互いに高め合い、自分の納得解を追究する授業づくりを推進している。

### 2. 教科書の特徴

地勢図に用いられている色に色覚特性への配慮が見られる。また、ユニバーサルデザインフォントを使用しており地勢図や資料の文字が読みやすいよう工夫されている。地勢図中の情報量やそれぞれの地域に関連した資料が豊富で、生徒が広い視野で学習に取り組むことができる工夫がなされている。

地理・歴史・公民を意識した資料も多数掲載されており、他分野との関わりが意識できるよう配慮されている。また、資料や地図を使用する課題が随所に掲載されていたり、二次元コードで関連資料や動画のコンテンツ等を利用できたりと主体的で深い学びにつながるような工夫が見られる。

以上のことから、帝国書院の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [ 社会 ] 種目 [ 社会 (歴史的分野) ] 発行者 [ 帝国書院 ]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校生徒は、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については、ある程度習得できている。また、新聞やニュースなどで報道される歴史的話題に対しても高い関心を示し、それらの内容について、自ら学習してレポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし、身につけている知識は断片的なものが多い。特に、歴史的事象については、語句を答えることはできても、事象自体の意味や意義、または、事象と事象の関連性を述べることができる生徒はまだ少ない。そのため、本校では、学習課題に対する予想・仮説を立て、資料から読み取った情報を基に、班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら、互いに高め合い、納得解を追究する授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

時代ごとに『タイムトラベル (想像図)』が掲載されており、学習前・学習中・学習後を問わず、授業で有効に用いることができる資料となっている。また、資料が豊富に掲載されており、資料活用の課題や『歴史を探ろう』といった学習を深める課題や題材もあり、さらにデジタルコンテンツへアクセスできる二次元コードが示されるなど、生徒が主体的で深い学びができるような工夫がなされている。

各章末には年表や地図を用いて知識の確認ができたり、「章の問い」を考察し自分の考えを表現したりする活動によって主体的・対話的な学習ができるよう工夫されている。また、歴史的事象と現代の諸課題との関連も示されており、課題解決について考察できるように配慮されている。

以上のことから、帝国書院の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [ 社会 ] 種目 [ 社会 (公民的分野) ] 発行者 [ 日本文教出版 ]

1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校生徒は、社会的事象に関する基礎的・基本的な知識・概念や技能については、ある程度習得できている。また、新聞やニュースなどで報道される時事問題に対しても高い関心を示し、それらの内容について、自ら課題を設定して、レポートにまとめて提出する生徒もいる。

しかし、身につけている知識は断片的なものが多く、事象相互の関連性や、事象自体の意味や意義について、自らの見解を述べることができる生徒はまだ少ない。そのため、本校では、学習課題に対する予想・仮説を立て、資料から読み取った情報を基に、班内で活発に意見を交わすことで知識を共有しながら、互いに高め合い、納得解を追究する授業づくりを推進している。

2. 教科書の特徴

各編の導入に漫画が掲載されていて、現代の社会の状況に生徒の興味や関心をもたせやすい構成となっており、各単元の最後には習得した知識の確認だけでなく、新聞記事や様々な思考ツールを用いて思考力・判断力や表現力を高めることができるページが設けられている。

また掲載資料が豊富で二次元コードを用いて他分野との関連資料もデジタルコンテンツで利用できる等の工夫が見られる。さらに社会の課題について意見交換するページや社会参画への手掛かりになるコラムも充実しており、自主的に現代社会の諸事象について考えることができるよう工夫がなされている。

以上のことから、日本文教出版の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和7年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 数 学 ] 種目 [ 数 学 ] 発行者 [ 啓林館 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、記述式問題における課題がある。例えば、「予想した事柄を数学的な表現を用いて説明すること（事実・事柄の説明）」、「問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明すること（方法の説明）」、「事柄が成り立つ理由を説明すること（理由の説明）」である。本校は、課題を数学的に表現したり、数学的に表現されたものの意味を読み取ったりすること（関係や法則などを式に表現したり、式の意味を読み取ったりすること）に重点を置いた授業づくりを推進している。

### 2. 教科書の特徴

啓林館の教科書は、生徒の実態に応じ、きめ細かな指導ができるよう、補充的な学習や発展的な学習に関する内容や各学年単元の終わりに設定されている課題学習が充実している。

また、本校の大部分の出身小学校が啓林館の教科書を使用しており、小中連携がスムーズになると考える。

そして、内容が系統的に構成され、学習を効果的に進めるために適切な配列であり、全体の分量及びその配分が指導上適切である。

以上のことから、啓林館の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和7年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 理 科 ] 種目 [ ] 発行者 [ 東京書籍 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校の生徒は，理科に対する興味・関心の高い生徒が多く，また教科書の内容に関する知識についても，学習前にある程度はもっている。しかし，学習内容が身のまわりの事物・現象とどう関わっているかを関連付けて考えたり，4領域（エネルギー・粒子・生命・地球）の知識・技能を総合的に活用して課題を解決したりする力は十分とは言えない。

そこで，本校では，身近な自然の事物・現象に問題を見だし，自ら仮説を立てて，科学的なアプローチによって仮説を検証していく探究的な学習活動に，指導の重点を置いている。また単元末には，上記の力を育成するための効果的なパフォーマンス課題を設定する等のカリキュラム・デザインを行ってきた。授業においては，事象との対話・自己との対話・他者との対話を促す手立て（動機付けや足場掛け等）を丁寧に行い，科学的な対話を活性化させ，主体的・対話的で深い学びの実現を目指している。

### 2. 教科書の特徴

○生徒が主体的に探究的な学習に取り組むことができるよう，問題発見(レッツスタート)→仮説(自分の考えは?)→構想(調べ方を考えよう)→分析・解釈(考察しよう)等，授業の展開(探究の過程)に直結した学習活動が配置されており，科学的な思考力・判断力・表現力が育成できるよう配慮されている。

○「これまでに学んだこと」で既習事項が提示され，発展的な学習と併せて，小学校や他学年，高等学校との内容の系統性が保たれるよう配慮されている。

○SDGsについても，環境・資源・エネルギー・人権・多様性・防災・伝統文化等に関連した学習が適切に行えるよう配慮されている。

以上のことから，東京書籍の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和七年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 音楽 ] 種目 [ 音楽（一般） ] 発行者 [ 教育出版 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、主体的・対話的で深い学びを通して、音楽の学習に意欲的に取り組める生徒が多い。しかし、今できていることをさらに伸ばしていくには、個別最適な学びをより充実させ、音楽的な見方・考え方を働かせながら発展的な学習に取り組むことが必要であると考え。また、教科横断的・学びの系統性といった「つながり」を生かしたカリキュラム・マネジメントを行い、生涯にわたって音楽に親しむことができるようにしていきたい。

### 2. 教科書の特徴

使用されている主な作品は、鮮やかな写真→まなびリンク（動画）→ワンポイント・アドバイス→補充活動という一体の流れを意識した紙面構成となっており、学びを次へと生かしていくための手立てが多く取り入れられている。デジタル教科書に使用されている音源や動画も質が高く、授業全体においても生徒の個別の学習においても活用しやすいものとなっている。鑑賞の題材では楽譜が適切な分量で掲載されており、理解しやすい紙面構成となっている。

以上のことから、教育出版の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

教科 [ 音楽 ] 種目 [ 音楽（器楽） ] 発行者 [ 教育出版 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、主体的・対話的で深い学びを通して、音楽の学習に意欲的に取り組める生徒が多い。しかし、今できていることをさらに伸ばしていくには、個別最適な学びをより充実させ、音楽的な見方・考え方を働かせながら発展的な学習に取り組むことが必要であると考え。また、教科横断的・学びの系統性といった「つながり」を生かしたカリキュラム・マネジメントを行い、生涯にわたって音楽に親しむことができるようにしていきたい。

### 2. 教科書の特徴

使用されている楽曲は、音楽（一般）での内容と関連付けられており、表現と鑑賞の往還を意識した題材構成を組みやすい。リコーダーやギター学習では、段階を追って見やすく分かりやすく編集されている。和楽器の学習では、取り組みやすい楽曲が多く使用されており、難易度も適切である。また、アンサンブルの楽譜も充実しており、生徒の実態に合った作品を選択することができる。教科書に掲載されているQRコードから動画を視聴することができるため、奏法を確認するなど必要に応じて個々の取り組みの中で活用することができる。

以上のことから、教育出版の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和七年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 美術 ] 種目 [ 美術 ] 発行者 [ 日本文教出版 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

自分や自分たちで判断し活動する姿が見られる。特に表現では、自分が強く表したいことを心の中に思い描き、独創的で個性豊かな発想・構想をすることができる。一方で、自分が知っていることやできることの範囲の中で活動しているような姿も見られる。

自分がまだ知らないことやできないことに手を伸ばし、獲得することによって、自分の中の社会が広がっていくことを実感できるようにしたい。また、自分と生活や社会とのつながりについて、新たな発見を得られるようにしたい。

### 2. 教科書の特徴

生徒が自ら学びたくなるように、表現や鑑賞を通して、創造の喜びや美術文化への理解を深められる題材や、発想・構想の手立てなどが掲載されている。原寸大図版や折って立てられる屏風の掲載、浮世絵の高精細印刷など、実感的理解を促すような造本上の工夫もこらされている。

生活や社会へつながるように、美術の働きを実感的に理解して生活に生かせるような事例が掲載されている。また、多様な表現や価値観に触れることで社会へ意識を向けられるような内容となっている。

以上のことから、日本文教出版の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和七年度使用教科用図書の採択理由

教科 [保健体育] 種目 [保健分野・体育分野 (体育理論)] 発行者 [大修館書店]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、保健分野・体育理論分野における興味関心も高く、授業に積極的に取り組むことができている。そのため、教科書をもとに説明していく授業ではなく、教師が実生活に根差した様々な問いを投げかけ、教科書を一つのツールとして用いながら、生徒自身が個に応じた方法で解決していく授業を展開していきたい。

### 2. 教科書の特徴

教科書の採択にあたり、基本的な内容をきちんと網羅していることだけでなく、発展的な内容の取扱いや情報量について比較検討した。その結果、大修館書店の教科書は図やグラフが豊富に掲載されていることや、QRコードによる動画コンテンツへのリンクも豊富にあるため、紙面での学習のみならず映像や音声での情報も得ることができる。教師が問いを投げかけ、生徒が個人・グループで考え、深めていく授業を展開するうえで、情報量の豊富さと様々な情報の提供ができる大修館書店の教科書は、個別最適な指導を行うために非常に優れていると考える。

以上のことから、大修館書店の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和7年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 技術・家庭 ] 種目 [ 技術・家庭（技術分野） ] 発行者 [ 東京書籍 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

知識はある程度持つてはいるが，生活経験やものづくり体験が少ないため，製作の見通しを持つことが難しく，作業にも時間がかかるところが課題である。しかし，前向きに学習していこうという意欲は高く，高度な内容にもチャレンジしようとする生徒は多い。

単元全体を通して，問題解決的な学習に取り組んでおり，学習した知識を，適切に評価し，実際に使える力として育成することに重点を置いて授業展開を図っている。

### 2. 教科書の特徴

基礎的な学力の定着を図るため，実際の写真や絵を多用し，視覚的にもわかりやすいように工夫している。また，巻頭や巻末などに最新技術の紹介や各種資料を掲載することで，生徒の関心や意欲を高める仕組み作りができています。

生徒が作業しやすいよう，導入から計画，実行，改善，評価などを考えられるように構成されている。

見開き2ページや，片面1ページで，内容が完結するように考慮されており，本校の授業展開においては，使いやすい構成となっている。

以上のことから，東京書籍の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和七年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 技術・家庭科 ] 種目 [ 技術・家庭(家庭分野) ] 発行者 [ 開隆堂 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題，指導の重点等

本校の生徒は，家庭科における知識はある程度持っているが，家族や地域の人々と関わることや家庭での実践が十分ではないことに課題がある。しかし，前向きに学習に取り組む生徒が多く，自分の生活を振り返って課題をもち，実践に移そうとする意欲は見られる。そのため，教科書には情報量が多く，課題実践の紹介があるものが適している。

### 2. 教科書の特徴

領域の配列が，指導要領に準じており，また本校の研究に関わるカリキュラムとリンクが合っており，使いやすい。

資料が多様であり，多くの生徒に興味をひきやすいことも長所である。

### 3. 研究とのつながり

SDGs と家庭科の学びが分かりやすくまとめられており，持続可能な社会について考える機会を多く持つことができる。また，他教科とのつながりも提示してあり，より深い学びを実現することが出来る。

以上のことから，開隆堂の教科書は，本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和七年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 外国語 ] 種目 [ 英語 ] 発行者 [ 東京書籍 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

小学校からの外国語活動の学習経験もあり、英語に対する学習意欲が高い生徒が多く、少し難しい事にも果敢に挑戦しようとする事ができる。英文をただ読むだけでなく、生徒自身が教科書の英文について自らの意見を発信したり、読み取った内容に基づいて自分の考えや感想などを伝え合ったりするなど、4技能5領域をバランスよく深める学習を推進している。また、日常生活だけでなく、世界にも目を向けて、英語を通して他者と繋がりつつ、異文化理解も深め、多様な世界への好奇心を持たせたいと考えている。

### 2. 教科書の特徴

教科書のテーマとして「英語でつながる心豊かな体験を、みんなで」と掲げられており、「目的・場面・状況」を意識したユニット学習の構成となっている。また、ユニットごとに「単元を貫く問い」による目的意識をもたせる構成となっており、スモールステップを積み上げることで、生徒の英語力を育成できると考える。内容面も、SDGsを自分事として考えることができる私たちが社会問題として考えていかなければならないような題材も扱われているため、Read and Thinkの長文読解の部分では、深く考えさせられる内容が多い。

Real life Englishの単元では、「目的・場面・状況」をしっかりと意識してコミュニケーション活動を行うことができるように、日常生活で活用することができる場面設定がなされている。相手意識をもって他者とのコミュニケーション活動の経験を積むことで、「思考力・判断力・表現力」の育成にもつながると考えられる。

以上のことから、東京書籍の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。

## 令和七年度使用教科用図書の採択理由

教科 [ 道 徳 ] 種目 [ 道 徳 ] 発行者 [ 東京書籍 ]

### 1. 教科・種目にかかわる本校の生徒の実態・課題、指導の重点等

本校の生徒は、日常生活の中で起こるあらゆる事例に対して、自分の考えをもち、その後、他の人の意見を自分の考えと照らし合わせながら聞いたりする班活動を通して、さまざまな考えに触れることで、ねらいとする価値をさらに深めたり、新たな考えをもつことで、これからどのような生き方をしていけばよいかということを考えることができている。しかし、考えるに留まり、社会に目を向けたり、実際に行動に移したりする生徒は少ない。そこで、道徳科の目標である道徳的諸価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる必要がある。

### 2. 教科書の特徴

日常に近いものから、人の力強い生き方を扱ったもの、人間の力を超えた自然の大きさに触れるものなど教材が幅広く充実しており、1～3年生の3年間を見通して、一歩ずつ着実に道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育むことができるような構成となっている。

生徒が主体的に考えられること、あるいは多面的・多角的な視点から学び合うことができる学習を想定して作成編集されている。特に、「いじめ」と「生命尊重」については、複数教材を組み合わせた「いじめ問題対応ユニット」の構成になっており、内容項目をさらに深めて考えることができるようになっている。また、「考え、議論する道徳」授業を目指して、話し合いをより活発にするツールもあり、教材と併せて活用することで、ねらいをさらに深めることができるようになっており、今回の学習指導要領改訂における「主体的・対話的で深い学び」の実現に、より効果的なものとなると考える。

以上のことから、東京書籍の教科書は、本校の実態や生徒の状況に対応することができるものである。